

募集要項

国際日本語カレッジ

International Japanese College

〒950-0022 新潟県新潟市東区幸栄2丁目7番7号

TEL: 025-288-1939 FAX: 025-288-1067

HP: <https://www.ijcollege.com/>

✉: mailbox@ijcollege.com

目 次

1. 学校長挨拶	1ページ
2. コース概要・出願期間	2ページ
3. 学費・その他	3ページ
4. 出願書類	4ページ
5. 経費支弁者の提出書類	5ページ
6. 出願から入学までの手続き	6ページ

学 校 長 挨 拶

本校の教育理念は、日本語教育を通じて日本および学友の出身国の文化・社会・習慣を理解し受容できる国際感覚を養い、将来、国際社会をリードできる人材を育成することと、市民との積極的な交流を通じて相互理解を深め、みなさんが暮らすことになる新潟の国際化促進に貢献することです。

それを実現するため、本校では、多彩なカリキュラムや様々なイベントを用意しています。

日本に留学することは、皆さんの人生の行方を大きく左右する転機となるといっても過言ではありません。本校で過ごす期間は、皆さんが将来進むべき道を模索し、卒業後に進学する専門学校や大学で一層深い知識と技術を身につけるための基礎となる重要なステージです。

本校で正しく美しい日本語を学びながら校内外で様々な活動経験を積んで充実した留学生活を送ってくださることを期待しています。

みなさんの本校へのご入学を心からお待ちしています。



国際日本語カレッジ 学校長 鄭 鶴均

教 育 方 針

言葉を使ってお互いが意志疎通するためには、「聞くこと」「読むこと」「やりとり」「表現」「書くこと」の5つの技能が必要となります。

当校では、5技能を満遍なく指導し、日本の大学または専門学校に進学するために必要な総合的な日本語力を育成します。また、学校内外で様々な日本人と交流する場をできるだけ多く提供します。そのため、単に知識を積み上げることにとどまらず、知識を活用させることに着目し、初級段階から「会話練習」を重視しています。

当校では学習者を「日本語を学ぶ者」ではなく、「共に暮らす社会的存在」として捉えて、教師を「学習者のパートナー」として位置付けています。当校の講師陣が、時に厳しく、学習者の夢の実現のために寄り添います。

「日本留学試験（EJU）」や「日本語能力試験（JLPT）」の受験教育にも力を入れています。日本語能力試験対策授業は、初級の後半から開始します。

卒業までの最終目標は、1年6か月コースの場合はC1、2年コースの場合はC2とします。卒業前には、在学中に交流のあった日本人も招いて卒業発表会を開催します。学生自らが選んだテーマに沿って調査・研究を行い、日本語で発表することによって、当校で学んだ日本語学習の集大成とします。

1. コース概要・出願期間

入学時期	就学期間	出願期間
4月	2年	8月1日 ～ 10月10日
10月	1年6か月	3月1日 ～ 5月10日

2. 授業形態

	授業形態	
2部制	午前	9 : 15 ～ 12 : 45
	午後	13 : 45 ～ 17 : 15
授業時間	1日 4時間 (1時限は45分とする)	
授業日	月曜日 ～ 金曜日	
休日	土／日曜日及び祝祭日 それ以外に夏期／冬期／春期休暇	

*授業時間は多少変動することがあります。

3. 出願資格

- ・ 留学目的が明確で、申請書類が事実である者。
- ・ 学校教育における12年以上の課程を修了した者。
- ・ 日本語能力試験N4 以上の取得者又は250時間以上日本語を学習した者。
- ・ 年齢は満18歳以上で、心身ともに健康である者。(最終学歴から原則5年以内)
- ・ 留学期間中の経費支弁能力がある者。

4. 出願方法

郵送にて出願書類を提出後、選考料を銀行振込にて納付してください。

5. 選考方法

出願書類をもとに審査、面接、日本語力のテストを行います。

6. 学費・その他

適 用	4月入学コース（2年）		10月入学コース（1年6か月）	
	1年目	2年目	1年目	2年目
入 学 選 考 料	31,000		31,000	
入 学 金	60,000		60,000	
教 材 費 等	57,000	22,000	57,000	11,000
授 業 料	600,000	600,000	600,000	300,000
合 計（円）	748,000	622,000	748,000	311,000

※入学選考料は願書提出時に納入いただきます。

※介護施設の奨学金貸与対象者は、施設の契約書に基づく額とします。

その他費用

◎国民健康保険料 年間約 18,000円

日本国規定により、加入が義務付けられます。病院で治療を受ける場合、70%が保険から支払われ、30%が個人負担となります。

◎海外送金にかかる手数料は本人負担となります。手数料が引かれて送金された場合は、来日後に学生本人より徴収します。

*学費返還規定

1. 在留資格認定証明書が交付されなかった場合、選考料は返還できません。
2. 在留資格認定証明書交付後、①ビザの手続きをしない②ビザが発給されない③ビザは発給されたが来日前に入学を取り止めた、などの場合には、選考料と入学金を除き、返金します。返金の際の振込手数料は申請者の負担となります。在留資格認定証明書と入学許可書は学校に返却をお願いします。
3. 入学後は、原則学費を返還できません。

〈奨学金〉

出席率ならびに成績が優秀な学生には、入学6ヶ月以降に奨学金が授与されます。

1. 独立行政法人日本学生支援機構学習奨励費：月額30,000円（1年）
2. 国際日本語カレッジ後援会奨学金：月額30,000円（1年）
3. 国際日本語カレッジ奨学金：月額10,000円～50,000円（半年）

7. 出願書類

7-1 志願者提出書類

志願者書類		注意事項
1	入学願書	
2	志願者の写真 5枚（縦4cm×横3cm）	無帽、無背景、無眼鏡、正面向きの写真
3	履歴書	学校の所在地は省略せず△△号まで、正確に記入
4	留学理由書	
5	経費支弁者親族・家族一覧	
6	最終学校の卒業を証明する書類	卒業証書または卒業証明書の原本
7	最終学歴の成績を証明する書類	成績表の原本又は成績証明書の原本
8	日本語の学習歴証明書	日本語教育施設発行の受講期間、総時間数（150時間以上）のあるものの原本
9	日本語試験の合格証書のコピーまたは受験票	JLPT, Nat-Test 等の合格証書または受験票の写し
10	身分を証明する書類	戸籍謄本、住民票、身分証明書等の写し
11	在学証明書	現在学生の場合のみ（原本）
12	在職証明書	学校卒業後、現在までに働いた会社等発行の証明書の原本
13	パスポートのコピー	すでにパスポートのある方のみ。全ページをコピー
14	選考料	31,000円
15	その他、当校が依頼した書類	願書提出後をお願いすることもあります。

7-2 経費支弁者の提出書類

経費支弁者項目 経費支弁者書類		志願者 本人	本国親族	在日親族	注意事項
1	経費支弁書	○	○	○	経費支弁者の資格は、基本的に3親等以内の親族、又は志願者の勤務先（原本）
2	身元・経費支弁保証書	○	○	○	原本
3	志願者との関係を証明する公的書類		○	○	家族関係証明書、出生証明書、住民票等の原本
4	銀行残高証明書	○	○	○	〔残高〕は、在学期間中に必要な学費／生活費等に足りる額であること（原本）
5	通帳コピー	○	○	○	直近過去1年分の記載のある通帳の全ページ写し
6	職業を証明する書類	○	○	○	■会社勤務の方 「在職証明書」の原本 ■自営業者 「営業許可書」又は「確定申告書（控）」の原本の写し ■会社経営者及び役員 「会社の登記簿謄本」の写し
7	収入証明書	○	○	○	直近過去1年分（原本）
8	納税証明書	○	○	○	直近過去1年分（原本）
9	身分を証明する書類		○	○	戸籍謄本、住民票、身分証明書、在留カード等の写し
10	その他、当校が依頼した書類	○	○	○	

8. 出願から入学までの手続き

学校見学・入学相談

↓

出願申込（窓口受付）

↓

入学選考（書類審査・面接）

↓

合否・結果通知

↓

入学許可書交付

↓

在留資格認定証明書交付申請

↓

学費等納入

↓

在留資格認定証明書及び入学許可書送付

↓

入国査証手続き完了

↓

入学

■注意事項

- 各種証明書については、証明書発行者の肩書き及び氏名、ならびに発行機関の所在地、電話番号及びFAX番号がある場合はFAX番号の記載のあるものを提出してください。
- 提出された書類のうち、日本語以外の言語で記載された書類には、必ず翻訳をつけて下さい。
- コピーはA4サイズに揃えてください。両面コピーは不可。
- 公的機関発行の証明書等は、3ヶ月以内に発行されたものに限りします。
- 入管政策の変更や国籍の違いにより、提出書類が異なる場合があります。
- 審査上、必要が生じた場合、上記以外の書類を求める場合があります。